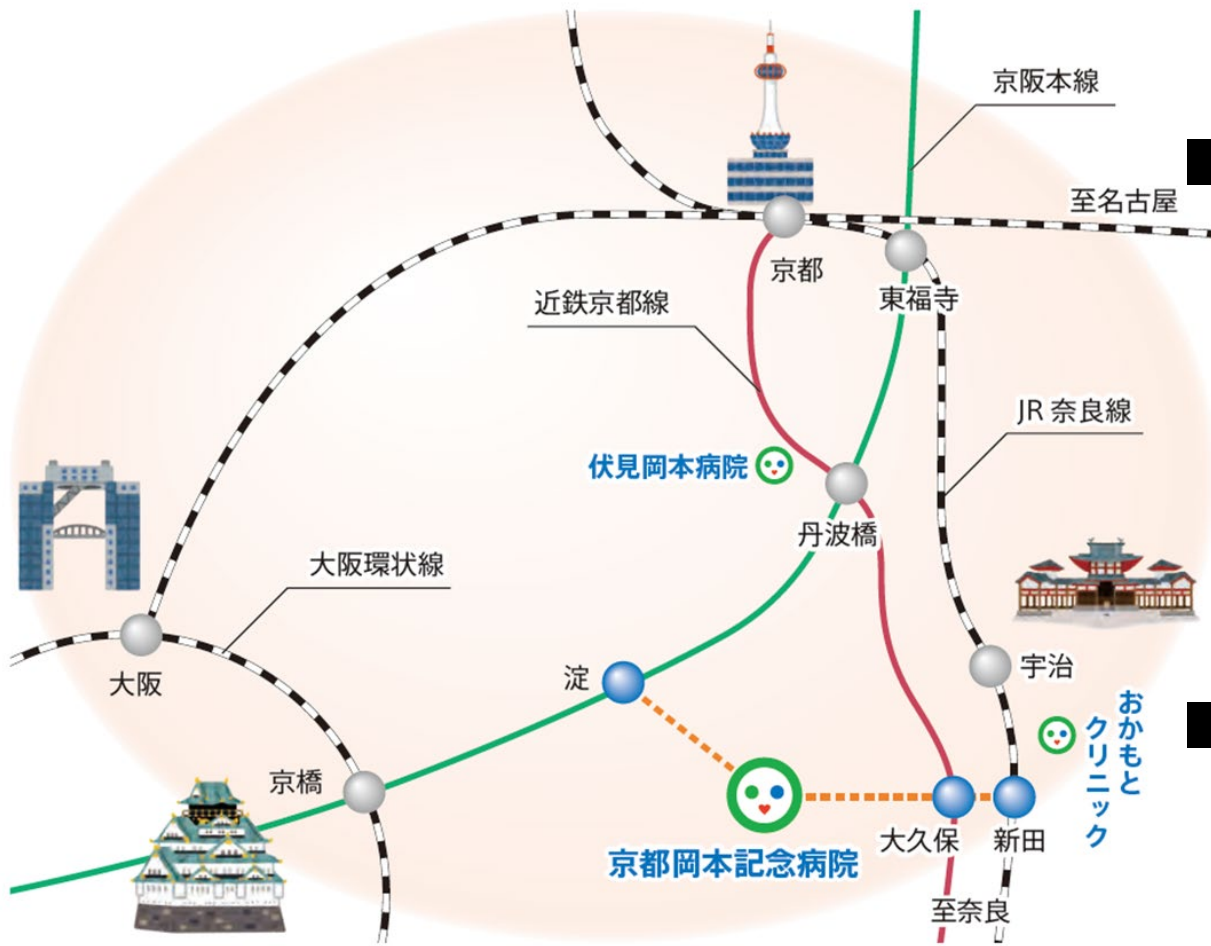


京都岡本記念病院

初期臨床研修プログラム紹介



当院の所在地・アクセス



《主要駅から最寄駅までの所要時間》

■「京都駅」から
近鉄京都線「大久保駅」まで約17分
JR奈良線「新田駅」まで約24分

+

「大久保駅」からバスにて「京都岡本記念病院」
又は「佐山」まで約15分

■「京橋駅」から
京阪本線「淀駅」まで約31分

+

「淀駅」からバスにて「佐山」まで約25分

病院概要

(2024年4月現在)

名称： 京都岡本記念病院

院長： 高木 敏貴

開設日： 1979年4月1日

※2016年5月1日、新築移転

病床数： 419床 診療科： 34診療科

設備： 低侵襲手術支援ロボット da Vinci、ハイブリッドOR
アンギオ装置3台、全身CT(320列、2管球マルチスライス)
MRI(1.5T、3T)、高精度放射線治療装置リニアック
ECMO装置4台、補助人工心臓IMPELLA2台、O-arm
各種内視鏡、透析装置30台、CHDF2台

医師数： 133名(職員全体 1002名)

(正職員)



院長ごあいさつ



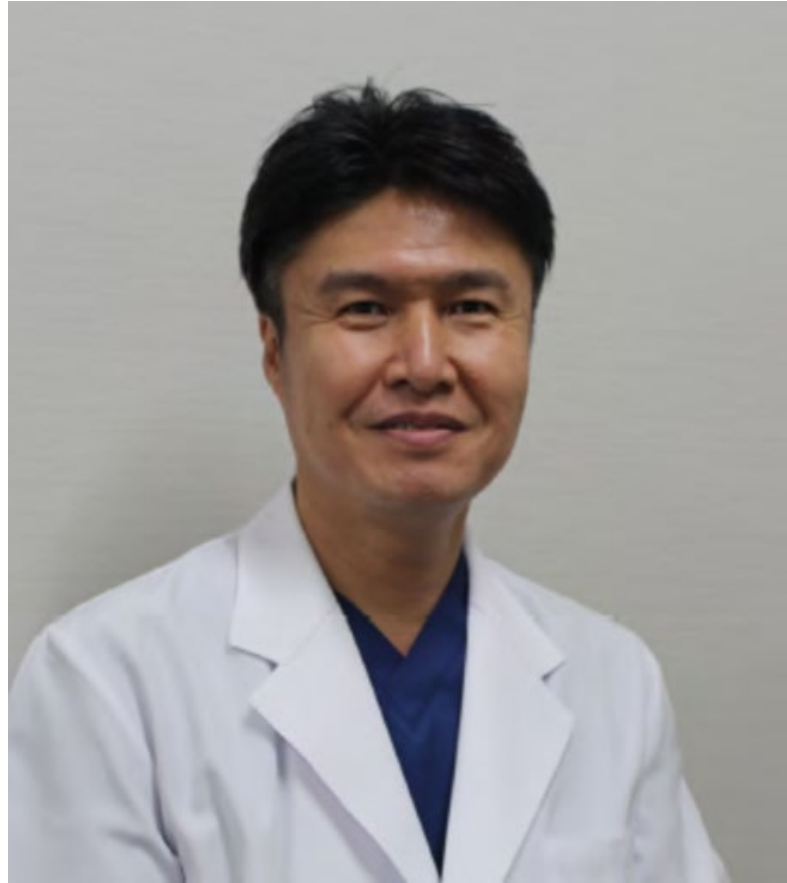
高木 敏貴
京都岡本記念病院 院長
名古屋大学 卒(昭和56年)

優れた医師の育成は当院の社会的使命です

「慈仁(じじん)」を岡本病院の理念とし、初期研修医教育の充実を目指し、各所属が連携して若手医師の教育に取り組んでいます。

優れた臨床医を育成するため、実践的な教育の場を提供し、十分な臨床能力を身に付けていただくことを目指しています。豊富な症例と、教育担当の医師を中心とした各科の専門的知識・技術を持ったドクターによる丁寧な指導を心がけています。医師として高い志を持ち、最高の臨床医を目指して共に頑張りましょう。

プログラム責任者 ごあいさつ



宮田 正年
消化器内科 主任部長
大阪医科大学 卒(平成6年)

プライマリーケアのできる実力ある臨床医に

当院は、研修医と指導医を含めた病院スタッフとの距離感が近く、アットホームな雰囲気です。病院として救急医療に力を入れており、研修医はcommon disease から稀な疾患まで豊富な症例と手技を経験できます。また研修プログラムについても 個々の研修医の将来の進路に合せた希望に添って柔軟に対応しています。当院での研修を通じて、医師としての基本的診療能力を身に付け、プライマリーケアのできる実力ある臨床医に育ててもらいたいと考えています。

当院の特徴

■ 救急車受入件数 年間6,667 件
(2023年度実績)



救急車受入件数 年間6,667 件を含む10,853 件の救急患者を受け入れています。夜間は内科、外科、循環器内科、ICU、SCUの当直体制で心臓血管外科、脳神経外科を含め24 時間緊急手術が可能で、心臓カテーテル処置、緊急内視鏡、動脈塞栓術も積極的に行なっています。

■ 24時間オンコール体制で緊急内視鏡処置に対応

消化管出血や黄疸を主訴とする救急搬送に対しても、365日24時間オンコールの体制で緊急内視鏡対応を行っています。消化器内科における内視鏡検査・治療は、診断技術の進歩

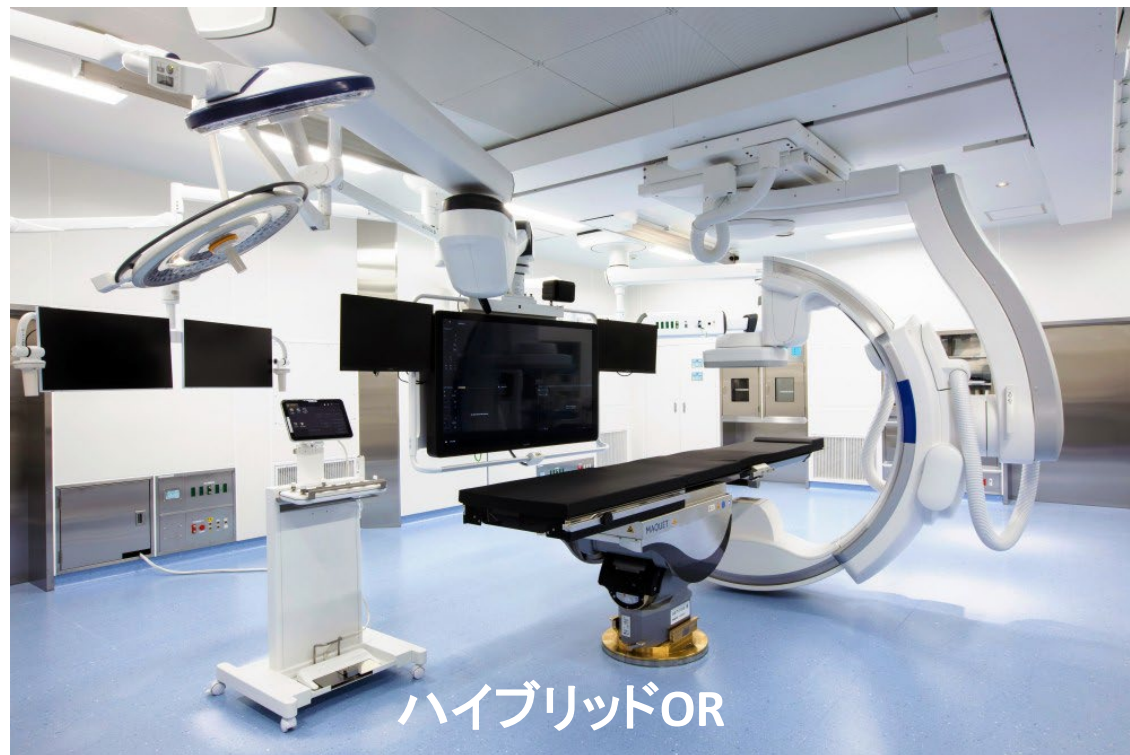
と最新機器の開発により増加の一途をたどっており、当院でも2023年度の実績で年間8,000件以上の内視鏡を用いた検査・治療を行っています。



■ 2024年4月「循環器センター」開設！

2024年4月から循環器内科と心臓血管外科が一体となって急性期を中心とした幅広い心血管疾患に対応する循環器センターを開設しました。2022年度、心臓カテーテル治療（PCI）は年間550件。

緊急を要する疾患（急性大動脈解離、大動脈瘤破裂）にも対応可能でIMPELLAも導入しています。京都岡本記念病院循環器センターは世界レベルの医療の実現をめざします。



ハイブリッドOR

当院プログラムについて

| 年次 | 1～4週 | 5～8週 | 9～12週 | 13～16週 | 17～20週 | 21～24週 | 25～28週 | 29～32週 | 33～36週 | 37～40週 | 41～44週 | 45～48週 | 49～52週 | |
|-----|-----------|---------------------|----------|----------|-----------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--|
| 1年次 | オリエンテーション | 内科 ※外来研修含む (24週) | | | | | | 救急 (8週) | 外科 (4週) | 選択科目 | 選択科目 | 選択科目 | | |
| 2年次 | 救急 (4週) | 地域医療 (4週) | 精神科 (4週) | 小児科 (4週) | 産婦人科 (4週) | 選択科目 | 選択科目 | 選択科目 | 選択科目 | 選択科目 | 選択科目 | 選択科目 | 選択科目 | |



2年次は参考まで

● 自由度の高い研修プログラム

一定の条件はありますが、本人の希望に沿った研修プログラムを提供できるように調整しています。また、研修プログラムの達成は必須ですが、年度途中でローテーション予定の診療科を変更することも可能です。

処遇



勤務時間： 8:30 ~ 17:30

休日： 週休2日制

その他 リフレッシュ休暇(年間5日)+ 有給休暇

給与： 1年次 月額372,000円 + 賞与年間 300,000円

2年次 月額425,000円 + 賞与年間 400,000円

手当：〔日宿直手当〕 日直： 32,000円 / 回

副直： 37,000~46,000円 / 回

〔時間外手当〕 全額支給

よくある質問

- 研修医は何人ですか？
出身大学はどこですか？

1学年の定員は4名ですが、たすきがけ研修医を多く受け入れています。



| 年次 | 研修医 | 出身大学 |
|-----|-----------|--------------------------------|
| 2年次 | 6名 当院研修医 | 5名 京都府立医科大学・愛知医科大学・東北大学・大阪医科大学 |
| | たすきがけ研修医 | 京都大学(再開) |
| | | 1名 藤田医科大学 |
| 1年次 | 13名 当院研修医 | 4名 京都府立医科大学・滋賀医科大学、高知大学 |
| | たすきがけ研修医 | 9名 京都府立医科大学・滋賀医科大学・広島大学、高知大学 |
| | | 北里大学、川崎医科大学 |

2024年4月現在

よくある質問

● 当直体制を教えてください。

内科・外科・循環器内科・ICU・SCUの5名の上級医が当直する中、研修医は2名で副直に入っています。月の日宿直回数は4～6回程度です。宿直の勤務時間は8:30～翌13:00となっています。

● 研修医室はありますか？

総合医局とは別に独立した研修医室を確保しています。研修医が気兼ねなく過ごせるスペースを確保することで、リフレッシュした気持ちで研修を受けることができます。



よくある質問

● 勉強会などがありますか？

1年間を通して多専門領域の実践的レクチャーとして「研修医レクチャー」を、救急症例の振り返りとして「研修医カンファレンス」を、また「放射線カンファレンス」も毎週行っています。

その他、指導医によるCVライン研修・縫合研修や、臨床検査技師指導によるエコー研修、看護師からの直接指導による採血・血管確保研修なども行っています。



よくある質問

● 宿舎はありますか？

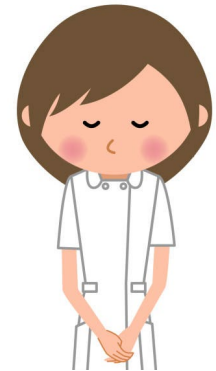
宿舎はありませんが、住宅手当として4万円を支給しています。
礼金・敷金に関しても、病院が一部負担します。

※自分のライフスタイルにあった
物件が、実質「宿舎」となります。





ご清聴ありがとうございました。



病院見学もお待ちしております。
詳しくはホームページをご覧ください。